亀ケ崎小だより

令和５年７月２５日(火)
第４号
酒田市立亀ケ崎小学校

志高く、夢(目標)に向かって挑戦し続ける亀ケ崎の子ども

児童会スローガン
チーム　かめがさき
TEAM 亀ケ崎
(T)ていねいに　(E)えがお
(A)あいさつ　(M)みんなのために

かかわりを深め　自信を持った１学期

１学期７３日間、子どもたち４４３人が元気に登校し教育活動を進めることができたのは、保護者・地域の皆様のお陰です。ご理解とご協力に心より感謝いたします。

本校では、子どもたちに今付けたい力は何かを話し合い、コロナ禍前の活動を見直して子どもたちに必要な場や機会を提供してきました。縦割りなかよし班ごとの全校活動や、自然教室・校外学習では、初めて行う活動もありました。新型コロナが５類に移行したとはいえ、集団活動に不安を感じることもあるかと思いますが、学校を信頼し後押ししてくださったことで様々な活動ができました。「チーム亀ケ崎」を合言葉に、新たなことに挑戦し、かかわり合う中で互いを理解し、認めたり、認められたりする経験を通して「自分にもできる」「みんなが喜んでくれた」という自信につながった１学期となりました。

料理クラブの活動

地域の皆様からも、たくさんご協力いただきました。４年生以上が行っているクラブ活動では、将棋クラブ・料理クラブ・手芸クラブに、「地域の先生」として１５名の皆様が参加してくださっています。「『筋がいい！』とほめられた。」「分からないところを、丁寧に教えてもらった。」などと、子どもたちは地域の先生の来校を心待ちしています。

また、民生児童委員の方からも ４ 年ぶりとなる授業参観をしていただきました。学校での様子に子どもたちの成長を感じたことや、挨拶がだんだん返ってくるようになったこと、地域の行事にも積極的に参加していることをお聞きしました。さらに、地域のお年寄りの方が子どもたちからの手紙（社会福祉協議会事業でお弁当に添えて配付）を宝物のように大切にしていることもお聞きしました。そして、お年寄りの方からの感謝の手紙や写真を届けてくださいました。

さて、評価二期制に伴い１学期末の通知表配付はありませんが、水泳記録測定会や希望制面談に多数ご来校いただきありがとうございました。ＰＴＡ親子レクや学年懇談会等も行われ、保護者の方とお話する機会も増え有難く思っております。

明日から２７日間の夏休みです。熱中症や水の事故も心配されます。健康と安全には十分ご配慮をいただき、有意義な夏休みになるように過ごし方や目標の確認をお願いします。

ピアノコンサート♪♪♪　小林 真人さん来校♪

６年生の音楽の教科書に載っている「明日を信じて」の作詞作曲者小林真人さんのコンサートを企画しました。

オカリナ奏者の菅原るみさんも共演くださり、音楽の楽しさを子どもたちに伝えていただきました。本物に勝るものはなく、音楽の力を感じる子どもたちの心に響くコンサートとなりました。

小林真人さんへのお礼のお手紙より（抜粋）

- ピアノを弾いている時に、床を触ったのは初めてでした。細かく揺れていて、不思議な感覚でした。三曲目の「星に願いを」をピアノの下で聴いている人たちがうらやましかったです。そして、「明日を信じて」を作った本人が弾くと、いつもより心を込めて歌えた気がします。私はもともと音楽が好きでしたが、もっと好きになりました。（５年生）
- どの曲も力強く、迫力が感じられました。特に心に残っているのが、音楽の時間でも習った「もののけ姫」です。他にも「ルパン三世」や「星に願いを」など、美しい曲をありがとうございました。みんなを笑わせたり、盛り上がらせたりして最高の１時間でした。アンコールも盛り上がっていて、楽しかったです。（６年生）